

MBC ラジオ『ココが聞きたい！ドクタートーク』2025.3.1
第 1139 回放送分『子ども・小児関連』1 回目
ゲスト：太原鉄平ドクター



二見いすず

今月のドクタートークは、「子ども・小児の疾患」についてお送りいたします。
お話は、鹿児島県医師会 太原鉄平（たはら てっぺい）ドクターです。
太原さん、どうぞよろしくお願いいたします。

太原鉄平Dr.

よろしくお願いいたします。
今日は子どもの発熱時の対応についてお伝えいたします。

二見いすず

発熱というと、何度くらいからが当てはまるのでしょうか？

太原鉄平Dr.

通常は 37 度 5 分以上を発熱と定義することが多いですが、
私は 38 度から有意な発熱であると親御さんに指導することが多いです。
それで親御さんからの質問で多いのが、
「熱冷ましは何度くらいから使ったらいいのでしょうか？」というものです。

二見いすず

そうなんです。

太原鉄平Dr.

はい。これについては、熱冷ましは 38 度 5 分くらいからとお伝えしていますが、
お子さんの状態によって変わります。
熱が高くても、おもちゃで遊べるくらいの元気があれば
使わなくてもいいですし、

逆に 38 度 5 分以下であっても、グッタリしていたり、眠りづらそう、食欲が落ちている時などは、使ってもよいとお話ししています。

二見いすず

生後間もない赤ちゃんの場合も、同じように考えていいものでしょうか？

太原鉄平Dr.

いいえ。ワクチンを受けていない生後 2 ヶ月までの赤ちゃんだったら注意が必要です。熱が出たらすぐに受診してください。夜間でも受診していただきたいです。

二見いすず

分かりました。他に受診したほうがいいケースを教えてください。

太原鉄平Dr.

普通の風邪はだいたい 3 日もあれば治りますが、4 日経っても平熱に戻らない場合は、受診するようにしてください。あと痙攣が起きた場合も受診してください。日本人は熱性けいれんが多くて、20 人から 30 人に 1 人は経験します。

二見いすず

結構多いんですね。痙攣がおきたら救急車を呼んだ方がいいのでしょうか？

太原鉄平Dr.

はい。救急車を呼んでいただいて構わないと私は思っています。また、余裕があれば構いませんので、お子さんの様子をスマートフォンなどで動画を撮るようにして頂けると、診察時に役立ちます。ちなみに痙攣のときは、舌をかみ切る心配はありませんので、口の中に指を突っ込んだりしないよう気をつけましょう。

二見いすず

分かりました。他に親御さんからの質問で多いものはありますか？

太原鉄平Dr.

保育園に通い出したお子さんについての質問で多いのが、「しょっちゅう熱を出す」というものです。ある報告では「子どもは年 8 回風邪をひく」と言われるくらい、子どもは頻繁に熱を出します。特に保育園に通い出した 1 年目は、その何倍も多い様な印象がありますので、その点はあまり神経質にならなくても大丈夫かと思えます。

二見いすず

分かりました。今回は、「子ども・小児の疾患」をテーマにお送りいたします。
お話は、鹿児島県医師会 太原鉄平ドクターでした。
太原さん、ありがとうございました。

太原鉄平Dr.

ありがとうございました。